第117号／平成31年２月

会報 みやざき

Kaihou Miyazaki

ひと・とち・みらい　はーもにー

土地家屋調査士

宮崎県土地家屋調査士会

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています。

土地家屋調査士倫理綱領

1．使　命

不動産に係る権利の明確化を期し、
国民の信頼に応える。

2．公　正

名誉を保持し、公正な立場で
誠実に業務を行う。

3．研　鑽

専門分野の知識と技術の向上を図る。

表紙写真説明

投稿者：甲斐達也会員（延岡支部）

平成最後の表紙を飾ってくれたのは、延岡支部の支部長にして本会業務部次長の甲斐達也先生のお孫さんたちです。左から高吉香瑠ちゃん（8才）、あおいちゃん（5才）、伸宏くん（6ヶ月）。じいちゃんの溺愛っぷりが、ひしひしと伝わってくる写真ですぜぃ！

モデルさん、大募集！

会員数の減少と高齢化が進む中、編集部では事務所の後継者（候補）の写真を募集しています。（出来れば）日頃使用する道具と一緒に写った写真をお送りください。単に『かわいい孫（子）』でも結構です。モデル料として図書券をお贈りします♪

〒880-0803　宮崎市旭２丁目２番２号
宮崎県土地家屋調査士会
TEL（0985）27-4849／FAX（0985）27-4898
編　集　広　報　部

目　　次

1．新年挨拶　…… 宮崎県土地家屋調査士会　会長　谷口　和隆 …… 1

2．新年挨拶　…… 宮崎地方法務局　局長　馬場　　潤 …… 2

3．新年挨拶　…… 宮崎県土地家屋調査士政治連盟　会長　蓑原　照光 …… 4

4．新年挨拶　…… 公益社団法人宮崎県公共嘱託登記土地家屋調査士協会　理事長　圖師健一郎 …… 5

5．平成30年度　会務報告　…… 6

6．新入会員挨拶　…… 富田　智行 …… 7

7．九州ブロック協議会　担当者会同報告　…… 研修部長　中村　仁司 …… 8

8．県会レクリエーション報告　…… 財務部長　吉田　孝昭 …… 11

9．よもやま話　…… 「昨年末の出来事」　宮崎支部　富田　智行 …… 13

「初春に思う」　宮崎支部　吉田　昌叙 …… 13

「平成最後の○○」　宮崎支部　森山　逸郎 …… 14

「よもやま話」次号寄稿者について　…… 15

10. 会員の動き　…… 16

11. 編集後記　…… 17

新年のご挨拶

宮崎県土地家屋調査士会
会長　谷口　和隆

みなさま、新年明けましておめでとうございます。

平成も残すところわずかとなりました。所有者不明土地問題については、引き続き議論が行われ、昨年度の政府の骨太の方針2018に「土地の管理や利用に関し所有者が負うべき責務等につき必要な制度改正の実現を目指す」と明記されたことで、今年度はそのための土地基本法等の見直しをすることが予定されています。

また、当初、議論が出た際には「まさか。あり得ない！」と思っていた相続登記の義務化や所有権の放棄も真剣に語られています。

そのほか、相隣関係の在り方についても研究が進んでおり、境界標等の調査のために隣地への立入を認める規律を創設したり、境界付近の土地を掘り起したり、構造物の基礎の調査を認める等の検討がなされている模様です。さらには、所有者不明土地を管理、利用できる様にする事も検討されている様です。

加えて、土地境界の確定のために規律を設ける事なども検討されているとの事で、これらは土地家屋調査士が業務を遂行するにあたって大変重要な事項であり、一日でも早く立法措置が実現する事を期待したいと思います。相隣関係については、当該地域のより良い環境の維持、保全には必要不可欠であり、われわれの業務に直結する事案でもあることから、土地家屋調査士の社会貢献を進めるためにも、立ちはだかるプライバシー保護や財産権の問題を乗り越えて、所有者不明土地問題が早急に解消する事を望みたいと思います。

また、新年度には変則型登記の解消に向けて、そのための調査業務が発注されることも予定されています。

現在、司法書士協会が「長期相続登記未了土地解消作業」を受託されていますが、困難を伴う作業にご苦労されておられる様子です。変則型登記の解消のための調査も、それ以上の困難が予想されるところではありますが、土地家屋調査士の職能を惜しみなく発揮して、社会貢献を果たして行きたいと思っています。

東日本大震災以降、地震災害の分析が発達したことにより、南海トラフ巨大地震の発生確率が高いと予測されたり、地球規模の天候の変動により各地で豪雨災害が頻発したりと、不安定な自然状況のもと、私たちにできる事は、これらの災害時に現地境界の復元等を通じて、迅速な対応が出来る様に体制を整えていくことに他ならないと感じています。

以上、今年も土地家屋調査士会の発展に向けて尽力していきたいと思っています。皆様のご協力をお願い申し上げます。

新年の御挨拶

宮崎地方法務局
局長　**馬場　潤**

謹んで新春の御挨拶を申し上げます。

宮崎県土地家屋調査士会会員の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

また、皆様には、法務行政、取り分け不動産の表示に関する登記制度の円滑な運営につきまして、多大な御理解、御協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。本年も、引き続き、表示に関する登記の適正・安定的な事務処理を目指し、利用者である国民の皆様の信頼と期待に応えられるよう取り組んでまいりますので、皆様の御支援をよろしくお願い申し上げます。

せっかくの機会ですので、年頭に当たり、登記行政を取り巻く情勢等について、いくつか御紹介をさせていただきます。

第１は、オンライン申請の利用推進についてであります。

平成26年４月１日、各府省情報化統括責任者連絡会議において「オンライン手続の利便性向上に向けた改善方針」が決定され、登記関係手続は、オンライン利用の拡充・定着に重点的に取り組むものとされました。これを受けて、全国の法務局を挙げて鋭意取り組んでいるところでありますが、当局におけるオンライン申請率は、昨年11月時点で、不動産67.0パーセント、商業・法人66.2パーセントと全国的にも高水準を示しており、皆様の御協力に対して感謝申し上げます。

オンライン申請の利用推進は、国民の利便性と行政運営の効率化の双方に資するものであることから、当局としましても、嘱託登記も含め、その利用推進に努めていく所存でございます。また、平成27年６月１日からは、資格者代理人がオンライン申請を行う場合には、法定外の添付情報の原本提示を省略できる運用が開始され、更にオンライン申請を推進するための方策の検討が進められていることから、皆様には、率先して、オンライン申請を利用していただくよう、お願い申し上げます。

第２は、筆界特定制度についてであります。

筆界特定制度は、平成18年１月の制度発足から14年目を迎え、この間、当局では、平成30年12月末日現在、194申請303手続の処理を行いました。現在処理中の申請についても、順調に処理が進められ、これもひとえに担当していただいている筆界調査委員の皆様が専門的知識を遺憾なく発揮され、標準処理期間内の特定に多大な貢献をしていただいているお陰であり、改めて感謝申し上げます。引き続き、筆界特定申請の円滑な処理に御尽力いただきますようお願い申し上げます。

また、昨年８月、貴会境界問題相談センターみやざきと当局との共催による「不動産表示登記及び境界トラブル等に関する無料相談会」の実施、さらには、昨年12月、筆界特定制度及び土地家屋調査士会ＡＤＲの両制度に共通したリーフレットを作成し、関係団体に対して、周知広報をするなど、連携した取組を行ってまいりました。

今後とも、定期的に両機関が情報の共有を図りつつ、お互いの長所をいかしながら、境界問題の解決に向けた連携の維持をお願い申し上げます。

第３は、登記所備付地図作成作業についてであります。

本年度は、「宮崎市柳丸町、柳丸町、下原町、

青葉町、吉村町及び権現町の各一部」において地図作成作業を実施しており、その事業規模は総面積0.42平方キロメートル、筆数約1251筆であります。本作業につきましては、受託された公益社団法人宮崎県公共嘱託登記土地家屋調査士協会による計画性を持った高い実行力により、昨年夏からの一筆地立会調査、細部測量など順調に推移しております。今後は、本年１月11日から13日にかけて地権者の方々に対する縦覧手続を行った後、本年３月までに本作業の結果を職権により登記記録に反映させる予定です。次年度については、「宮崎市権現町、北権現町、江平東一丁目・二丁目及び浮城町の各一部」で実施する予定ですので、引き続き、同協会の皆様の御協力をお願い申し上げます。

第４に、変則型登記の解消作業についてであります。

御存じのとおり、変則型登記とは、土地台帳制度下における所有者欄の氏名・住所の変則的な記載が、昭和35年以降の土地台帳と不動産登記簿との一元化作業後も引き継がれたことにより、氏名のみが記録され、住所が記録されないものや、「外何名」等記名共有地となっているもの等、不動産登記の表題部所有者欄の氏名・住所が正常に記録されていない登記のことであります。

変則型登記は、全国に約230万筆が存在しているといわれておりますが、今後、少子高齢化の進展や地域コミュニティの減少により、所有者調査がますます困難になることが予想されます。本年中には解消に向けての方策が講じられる予定となっておりますので、この方策の実施に当たり、皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

このほか、相続登記が未了のまま放置されている不動産が増加し、これがいわゆる所有者不明土地問題や空家問題の一因となっている背景を踏まえ、相続登記を促進するための一方策として、平成29年５月、法定相続情報証明制度が創設されました。本制度の利活用等、相続登記の促進に関しても、改めて皆様の御協力をお願い申し上げます。

これまで重々お願いを申し上げましたが、今後に向けても、様々な施策に関して、貴会と当局が更に連携を深めるきっかけ作りとして、昨年11月、貴会、宮崎県司法書士会及び当局の三者によるランチミーティングを開催しました。初めての試みでしたが、相続登記の促進にかかるホームページのリンク付けを進めるなど積極的な意見交換ができ、今後における三者間の更なる連携の強化が期待できるものとなりました。

最後になりましたが、宮崎県土地家屋調査士会のますますの御発展と会員の皆様の御多幸、御活躍を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

宮崎県土地家屋調査士政治連盟
会長　蓑原　照光

平成31年の新春を迎え、一言ご挨拶申し上げます。会員の皆様におかれましては、ご家族お揃いで、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

宮崎県土地家屋調査士政治連盟も会員の皆様方のご理解と御協力により土地家屋調査士制度の維持、発展のため、平素の活動に邁進している所で御座います。

さて、政治連盟の最近の主な活動についてご報告させて頂きますと、まず、政権与党であります自由民主党土地家屋調査士制度改革推進議員連盟には宮崎県選出国会議員５名の先生方はその趣旨をご理解頂き、全員入会をして頂いている所です。この場を借りてお礼申し上げたいと思います。

制度に対する政策要望には議員の先生方のお力添え無くしては叶えられない案件が目白押しであります。

過年度の予算要望等について見てみますと、

１、不動産登記法第14条地図作成作業の予算措置については、平成27年に新たに策定された「登記所備付地図作成作業第２次10か年計画」に基づいてその促進が図られておりますが、その伸びは、年度別に見ますと、平成27年度は23億円、平成28年度は34億円、平成29年度は40億円、平成30年度は42億円と右肩上がりの伸びを示しております。これはインフラ確立のため地図の重要性が益々求められていると思量するところです。

２、所有者不明土地問題に対する諸施策に係る土地家屋調査士の活用について

変則的登記解消のための十分な予算と関係する法務局の人員の確保措置を講じるとともに、表示に関する登記の専門資格者である土地家屋調査士の活用を要望しそれに関わる予算は平成30年度法定相続情報証明制度の運用及び長期相続登記未了土地問題解消対応等経費予算概算要求額　34億42百万円　このあたりも予算が付いてきているようです。

政策要望については

１、資格者代理人方式の早期導入についてオンライン手続きについては、利用者の利便性向上と全体の効率化を図るため手続きの全行程を電子化することを目指し、士業者が手続きを代理する場合に、士業者が原本や添付書類を確認することにより、当該原本の提示や添付書類の提出を省略することを可能とすることを検討し、実施することとされている。これにより申請人及び資格者代理人の利便性の向上が図られるため早期の実施を要望している。これについては間もなくの運用開始が図られる模様。

２、官公署の入札区分の項目に「土地家屋調査士業務」を設定することについて国民生活における安心と安全を確保し、行財政施策の円滑な執行に寄与する上では土地家屋調査士等の専門的な国家資格者が、その専門職能を100％発揮できる基盤作りが不可欠である訳ですが、調査士のみが行い得る業務であることを明確にした項目を追加すべきであり、価格競争のみによらない、「総合評価方式」や「最低限価格の積極的導入」など、国民生活に必要な資格者として、適切な入札方式の導入を要望している。

以上のような活動を、連合会と政治連盟が一緒になって取り組んでおります。こういった利益を一番享受出来るのは公嘱協会の社員であろうと思います。公嘱社員で政治連盟未加入の方はぜひ一考をお願い申し上げ、今年一年が皆様にとりまして飛躍の年となりますことをご祈念申し上げ、新年の挨拶と致します。

新 年 の 挨 拶

公益社団法人 宮崎県公共嘱託登記土地家屋調査士協会
理事長　圖師　健一郎

平成31年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、それぞれに思いを新たにして新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

平素より会員の皆様、社員の皆様には当協会の事業・運営に格別のご理解とご協力を賜ると共に協会の発展にご尽力を頂き、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返り、世界情勢を見渡しますと、米中貿易摩擦、欧米の政治不安などが重なり、昨年末にかけて株価は大きく下落しました。現時点でもその傾向は変わらず、今年はますます混沌とすると感じております。また、北海道胆振東部地震、大阪北部地震、西日本豪雨災害など自然災害が頻発した年でもありました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。また､一日も早い復旧と､被災された方々が日常生活に戻れるよう、お祈り致しております。

今年は、国内では、5月に平成から新元号へ移行する節目を迎え、ラグビーのワールドカップや、日本が議長国を務めるG20など、大きなイベントも予定されています。来年2020年には東京オリンピックが開催されますが、大いに盛り上がるように期待したいと思います。

当協会においては、公益社団法人として、例年どおり公共事業に係る嘱託登記の適正・迅速な処理に務め、県民の不動産に係る権利の明確化に寄与できるように、会務執行を行いましたが、これもひとえに社員及び会員の皆様並びに多くの関係各位のご支援とご協力の賜物であると感謝申し上げます。

また、今年度は当協会への、監督機関である宮崎県による２回目の立入検査が予定されておりますが、前回同様に公益法人として適正に実施されているとの評価を得られるよう、会務運営を皆様とご一緒に行いたいと思います。その為にも、ご理解とご協力を賜りながら、同時に新たな第１歩を踏み出していく年だと考えております。

今後も、公共事業に係る嘱託登記の適正・迅速な処理に務め、県民の不動産に係る権利の明確化に一層寄与できるように、また、官公署など関係各位から選択される協会（組織）を目指して、体制を整えなければならないと思うところです。

なかでも災害復旧におきましては、近年14条地図の重要性がかなり増していると思われます。当協会におきましても皆様ご承知のとおり法務局発注の14条地図作成作業に参加しているところでありますが、今年度は、宮崎市青葉地区0.42平方キロメートルについて作業実施を行っており、並行して平成30年度・31年度に渡る事業として、宮崎市権現地区0.38平方キロメートルについても事前調査、基準点測量を受託し、現在実施中であります。

今後とも県民及び官公署の皆様のご期待に応えるよう業務処理に邁進してまいりますが、社員の皆様におかれましては、本年も自らが行っている土地家屋調査士業務、公嘱業務そのものが公益に資しているとの認識を強く持って業務に当たって頂き、これまで以上に当協会の行う公益目的事業にご理解とご協力をお願いしたいと存じます。

最後になりますが、本年が、皆様一人ひとりにとって、実り多き素晴らしい一年となりますよう御祈念申し上げまして、私の新年の挨拶と致します。

平成30年度 会務報告

含：境界問題相談センターみやざき（相談センター）

日　付	曜日	件　　名	概　要　／　出席者
8.3 ～ 4	金	九州ブロック協議会第３回会長会議	谷口和隆会長
8.6	月	筆界特定室との協議	谷口和隆会長、本村正博外相談センター運営委員
8.8	水	日調連不動産表示登記及び境界トラブル等の無料相談会	法務局会議室　相談員 11 名
8.17	金	専門士業団体連絡協議会	谷口和隆会長　押川三郎広報部長
8.17	金	宮崎県と専門士業団体連絡協議会情報交換会	谷口和隆会長　押川三郎広報部長
8.19	日	境界鑑定講座（第１回）	境界鑑定講座受講者　33 名
8.20	月	県会研修会（第２回）境界鑑定講座（第２回）	会員 105 名
8.24	金	支部長会（第１回）	谷口和隆会長７名、岡本日出男事務局長
8.24	金	理事会（第４回）	谷口和隆会長外 13 名、岡本日出男事務局長
8.31	金	業務運営会議前打合	谷口和隆会長、井上洋之副会長外１名
9.5	水	非調査士実態調査	都城支部、延岡支部、日向支部
9.7	金	相談センター運営委員会（第２回）	運営委員、運営推進委員 12 名
9.7	金	業務調査委員会（第１回）	井上洋之副会長外４名
9.7	金	非調査士実態調査　小林支部	
9.11	火	非調査士実態調査	児湯支部
9.12	水	非調査士実態調査	日南支部
9.14 ～ 15	金	中国四国ブロック合同研修会	谷口和隆会長、井上洋之副会長
9.19 ～ 20	水	非調査士実態調査	宮崎支部
9.22	土	境界鑑定講座第３回	境界鑑定講座受講者　32 名
9.22	土	境界鑑定講座第４回	境界鑑定講座受講者　31 名
9.28	金	職員採用試験書類選考	谷口和隆会長外３名、事務局
9.28	金	常任理事会（第２回）	谷口和隆会長外８名、岡本日出男事務局長
10.1	月	綱紀委員会（第１回）	福嶋良一綱紀委員長外３名
10.7	日	全国一斉！法務局休日無料相談所	宮崎、日南、都城、延岡で実施　相談員９名　206 件
10.11	木	綱紀委員会（第２回）	福嶋良一綱紀委員長外４名
10.12	金	中間監査	谷口和隆会長安田稔監事、富田美利監事　外
10.15	月	職員採用試験面接	谷口和隆会長外３名、事務局
10.15 ～ 21	月	非調査士実態調査抽出	谷口和隆会長外２名
10.20 ～ 21	土	九州ブロック協議会会長会（第４回）	谷口和隆会長
10.20 ～ 22	土	九州ブロック協議会担当者会同	井上洋之副会長外９名
10.21	日	九州ブロック協議会ゴルフ前夜祭、ゴルフ大会	井上洋之副会長外９名
10.25	木	綱紀委員会（第３回）	福嶋良一綱紀委員長外５名
10.27	土	境界鑑定講座第５回	境界鑑定講座受講者　32 名
10.27	土	境界鑑定講座第６回	境界鑑定講座受講者　31 名
10.31	水	宮崎県専門士業協議会なんでも無料相談会記者発表	谷口和隆会長、事務局
11.1	木	恒吉美智子職員入社	
11.1	木	平成 31 年度七士会相談会宮崎会場予約手続き	岡本日出男事務局長
11.5	月	綱紀委員会（第４回）	福嶋良一綱紀委員長外４名
11.9	金	日調連土地家屋調査士国民年金基金説明会	谷口和隆会長、吉田孝昭財務部長
11.10	土	宮崎県専門士業団体連絡協議会なんでも無料相談会	宮崎、都城、延岡で実施　相談員 11 名、223 件
11.14 ～ 15	水	日調連総務部担当者会同	厨子基満総務部長
11.14	水	綱紀委員会（第５回）	福嶋良一綱紀委員長外４名
11.17	土	県会レクリエーション（高城観音池公園）	谷口和隆会長外 63 名
11.21 ～ 22	水	国際地籍シンポジウム in 福岡　レセプション、研修会	谷口和隆会長外６名
11.22	木	法務局ランチミーティング	谷口和隆会長、井上洋之副会長外１名
11.26	月	県会研修会（第３回）境界鑑定講座（第７回）	会員　90 名
11.27	火	宮崎県専門士業団体連絡協議会名刺交換会	谷口和隆会長外14名
11.30	金	社会保険労務士会 50 周年記念式典祝賀会	谷口和隆会長
11.30	金	相談センター運営委員会（第３回）	運営委員､運営推進委員８名
12.3	月	公嘱調査士協会平成 30 年度登記事務研修会	谷口和隆会長外会員
12.11	火	理事会（第５回）	谷口和隆会長外11名
12.11	火	相談センター運営常任委員会	塩月聖児運営委員長外２名
12.21	金	土地家屋調査士会館清掃	
12.28	金	納会	

新入会員挨拶

宮崎支部　**富田　智行**

私は、平成30年6月1日に入会いたしました富田智行と申します。

宮崎市内に妻と息子二人の四人家族で暮らし、現在41歳になります。

私が土地家屋調査士という職業を初めて知ったのは、中学の時でした。友人から聞いたのですが、そのときは、まさか自分が土地家屋調査士になるとは思ってもいませんでした。

大学卒業後に５年ほど営業職についていましたが退職しました。その後、この土地家屋調査士という職業に縁があって、横山和久事務所に補助者として勤務することになりました。

日々の業務の中で調査士業とは、その名のとおり登記簿の表題部の調査をすることが仕事であると教わりました。入所当初は、土地の測量にあたり、申請地のみならず、１街区またはその隣の街区まで調査、測量することで本来の境界を発見、確認していくことに驚きを感じました。また、古い未登記建物にあっては、建物の履歴を徹底的に調査し、原始取得者を特定したうえで、所有権証明書の収集にあたることに感動したことを覚えております。長らく補助者として、業務に携わり、法令の解釈をはじめ実務上の知識や経験を積ませてもらった横山調査士には感謝しております。

私も昨年は、調査士資格を取得し、恩師である横山とともに土地家屋調査士法人登記コンサルタントを設立しました。今は、調査士法人の社員としてあらたに調査士業務のやりがいや難しさを感じているところです。

ようやく私も、先輩調査士の考え方を少しは共有できるようになったかと思いますが、まだまだ甘い部分があると考えております。今後は、調査士会、諸先輩方のご指導、ご鞭撻をいただきながら、調査士として常に品位を保持し、業務に関する法令及び実務に精通し、公正かつ誠実に業務に精進して参ります。どうぞよろしくお願い致します。

平成 30 年度　日本土地家屋調査士会連合会

九州ブロック協議会担当者会同が開催されました

研修部長　中村　仁司

平成30年10月20日（土）、21日（日）の両日、日本土地家屋調査士会連合会九州ブロック協議会『平成30年度担当者会同』が、沖縄県のネストホテル那覇において開催されました。

担当者会同とは各県会の会長や部長が部会毎に参集し、各県毎の活動状況や問題点を持ち寄って話し合い、より良い活動を行って行くための会議で、毎年各県会が当番会になり、持ち回りで開催しています。本年度は沖縄会が当番会で開催されました。

初日は、13時から17時30分まで会議が行われました。２日目も朝９時から正午まで真剣な会議が行われ、全日程を無事終了しました。今後の県会活動に反映されていく事になると思います。

初日の会議終了後、懇親会が開催され各県会の皆さんと親睦を深めました。あわせて「九州ブロック協議会 沖縄ゴルフ大会前夜祭」も開催されました

余興では沖縄のお茶の間の人気者で美川憲一のものまねタレントとして活躍中の魅川憲一郎さんをゲストとして迎え、全員魅川ワールドに引き込まれて、大盛り上がりでした。

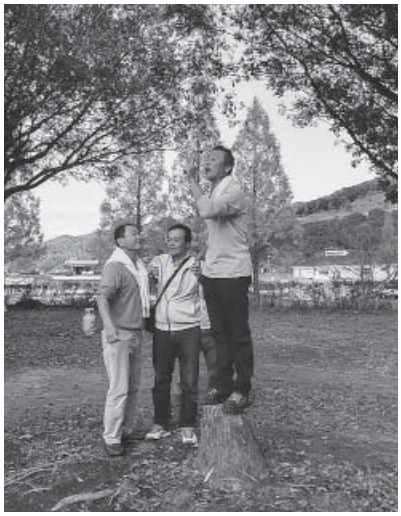
九州ブロック協議会沖縄ゴルフ大会は、平成30年10月22日（月）に ザ・サザンリンクスゴルフクラブにて開催されました。

九Ｂ役員、日調連役員４名、福岡会７名、佐賀会13名、長崎会６名、大分会４名、熊本会９名、鹿児島会６名、、沖縄会21名、そして宮崎会からは８名の選手団を送り込んで、総勢78名の盛大な大会となりました。また、沖縄を代表する本格的なシーサイドコースで当日は好天にも恵まれ高さ40数mの切り立った海岸線の絶壁の上での海越えのショットでは会員の皆さんが風を感じながら大変心地よくプレーできました。

県会レクリエーション報告

財務部長　**吉田　孝昭**

今年度の県会レクリエーションは平成30年11月17日（土）に行われました。今回は、都城支部の企画で観音池公園ツアーです。県下の会員とそのご家族総勢64名が観音さくらの里に参集しました。



ぽかぽか陽気のなか、元気いっぱいの魚矢支部長の挨拶の後、参加者は陶芸体験とグランドゴルフに分かれてお昼までの時間を楽しみました。

陶芸体験は、美人陶芸家の先生が、器の作り方を基本から教えてくださり、手びねりであるいは電動ろくろで思い思いの器を作りました。私は迷わず焼酎を注ぐ片口の器を作りました。その日作った作品は施設で預かっていただき乾燥をさせたあと釉薬を塗り焼成まで終わらせたものを一月くらい後にもらいました。以来、うちには白く干からびた子供靴のようなものが床の間に飾ってあります。私も陶芸家に憧れたこともありましたがやはり調査士業に専念しようと思いました。

芸術にスポーツにとそれぞれ楽しんだ後は、お待ちかねのバーベキュー大会です。広々としたバーベキュースペースで、極上の肉と珍しい海産物で大変贅沢な昼食をいただきました。スゲーじょうとうにく！都城はんぱないって！

宴もたけなわとなった頃、恒例となったあのダンサー本村の登場です。今回はひょっとこ踊りはとりやめて、新作「田植えモロモロ体操」の初披露でした。ホイッスルを吹きつつ演じられる哀愁あふれる田植え踊りを堪能しました。

焼肉を食べつつ大いに飲んで語って笑っての楽しい親睦会でしたが、飲めば時間があっという間に過ぎるもの。いよいよお開きの時間となりました。が、さすがは焼酎王国都城！ちゃんと二次会まで用意してありますって。飲んべの皆さんはこぞって都城駅前にステージを移して本格的な飲ん方が始まりました。噂では、さらに宮崎に帰って３次会をやった強者もいたとか。

芸術の香りと都城牛の香りと霧島の香りに包まれた楽しい１日でした。都城の皆さんお疲れ様でした。来年度は日向支部の担当です。よろしくお願いします。

よもやま話No.1

昨年末の出来事

宮崎支部　**富田　智行**

「他人の空似」とは、血すじのつながらない間柄で偶然に容貌などがよく似ていることを言います。思いがけず数十年ぶりに同級生に出くわしたとき、迷わず声を掛けますか。間違いないと思えば、声を掛け、他人の空似かなと思えばその人に声を掛けるのを留まるでしょう。

昨年末、忘年会の席でのことです。隣の客席で、おそらく中学の同級生であろうという男性が食事をしていました。しかしながら、私が思っている同級生と最後に会ったのは、十数年前のことであり、また、それ以前も頻繁に会っていなかったので、本人かどうかの確証が持てませんでした。この時、過去の二つの出来事を思い出しました。

一つは、四年程前のことです。地区のこども会でお会いした女性が、どうも中学の先輩に似ておりました。あまりに似ていたもので、その方にお尋ねしました。「佐土原のご出身でないですか？中学がご一緒かもしれません。」答えは、「ちがいます。結婚するまで鹿児島から離れたことはありません。」との回答でした。予想外の答えに私は、顔を赤くして、そそくさとその場を離れました。『他人の空似、やはり他人』といったところです。

もう一つは、二年前のことです。長男の部活動関係で、お見掛けする女性が小、中学時代の同級生ではないかと気になっておりました。このときは、前回の件もありましたので、他人の空似だろうと声を掛けずにいました。ところが、部活動の保護者会で私の妻とその女性が、話をしたところ、次々と私との共通点が見つかりました。出身は佐土原！ 中学の部活動は陸上部！ 種目は長距離！あぁぁぁ、間違いない。その方は、思っていたとおり、私の、小中学生時代の同級生でした。その女性も薄々同級生かなと思いながら、一年以上、部活動の送迎や試合のたびにお互い何気なく挨拶をしていました。今考えると、なんともおかしなことです。『他人の空似、意外と本人』といったところです。

それでは、三度目の今回は、『他人の空似、やっぱり他人？』、『他人の空似、意外と本人？』。声を掛けるか迷いに迷って私が出した答えは、同じ忘年会の席にいた中学、高校の同級生に相談するという、逃げの作戦です。その彼は、冒頭の男性が中学校の同級生に似ているということで、迷わずその男性に声を掛けました。結果は、見事に私の思ったとおり同級生でした。その後、三人で思い出話を肴に、飲みました。

以上、昨年末の出来事でした。

よもやま話No.2

初春に思う

宮崎支部　**吉田　昌叙**

年男…この４月で60歳を迎える。還暦、いよいよこの歳になったかとあらためてその年月の早さ、自分の重ねた歳に驚いてしまう。自分がこの60年どんな人生を歩んできたか…。

初めて年男と呼ばれた12歳、それまでの人生は『遊』の一言で表せると思う。川南町に育った私は、自然と豚・牛と戯れ、近所の仲間といろんな遊びを思いつき毎日が発見ひらめきであり、日が暮れるまで遊んだ。思い出すだけで心が温かくなるような私の少年時代である。

それから次の年男と呼ばれるまでの12年はと

いうと『我欲』ではなかったか。子どもと大人の狭間で背伸びばかりしていた頃…思い出すと苦笑いさえ出てくる。親を悩ませたのもこの時期だったに違いない。それでもこの12年間の経験はこれまでの人生において一番貴重なものであったといえると思う。

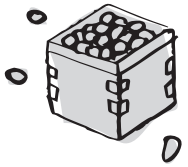
そして３度目の年男と呼ばれた時、それまでの12年はまさに私にとって『実』である。この職に就き、独立、人生の伴侶を得、親にもなった。小さい『実』ではあるが、私の現在をしっかりと支えてくれている。

そして４度目の年男と呼ばれる12年はというと、子どもの成長に伴い倍速で過ぎたように感じた時期で、その中でかつては反発もしてきた親の気持ちが少しずつ自分にも身にしみてわかるようになってきた。仕事においても今まで迷いもしなかったところで悩み考えるようになり親としても調査士としても自分自身の『成長』の時期だったように思う。

それから５度目の年男と呼ばれる今年までのこの12年間はどうであったかを考えると『静』と表せるような気がする。幼かった子どもも成長し長男は大学生、次男は専門学生となった。そして私を育ててくれた両親は6年前の3月に父が、そして9か月後の12月に母と続いて他界した。昨年７回忌を済ませたが、その日は無事に法事を終えてほっとしたような、それでいて何となく寂しい日を過ごした。私を叱咤激励してくれた親が存在しない今、家族、世間に対して自分の責任を強く感じるとともに人の人生の短さを感じる。歳をとるごとに当然のことだが「できなくなる」ことが増えてきた。その度に「仕方ない」と思う自分がいる。そして、そう思う分、あきらめる心・潔さもついてきた。それは歳を重ねたからこその「力」ともいえるかもしれない。

次に年男となる時、それまでを振り返り自分は何を思うだろう。できることなら『安』もしくは『穏』でありたいと願ってしまうのは贅沢であろうか。いやいや、あまり先々を思うまい、こうやって私は生きている。無理はしない。とりあえず明日は何をしようか、何をたべようかと、のんびり考えながら一日一日を過ごしていきたいものだ。

「厄」は「益」なりである。



よもやま話No.3

「平成最後の○○」

宮崎支部　**森山　逸郎**

昨年から「平成最後の○○」などと、テレビ・ラジオでよく聞くようになった。

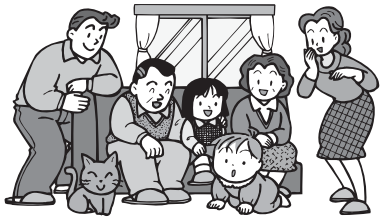
昭和が終わり、平成と書かれた額縁を小渕さんが掲げたあの日からもう 31 年。自分も年をとるはずだと改めて思った。

年末のニュース番組は、バブルに浮かれた映像からバブル崩壊、事件　事故　災害等平成 30 年を振り返っていた。

ある歌番組では、平成 30 年間のヒット曲が流された。懐かしい曲を聴くと、一瞬にして、その曲が流行った年の自分や家族の出来事を思い出せた。今では、人の名前も直ぐには思い出せない事もあるのにと少し苦笑いをした。

我が家の「平成最後の年末年始」は家族の笑顔が集えた事に感謝し、健康を祈願、楽しく過ごした。

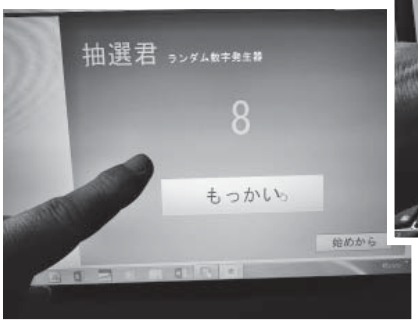
ネットでは新元号の予想が多数あがっている。はてさて、新元号はなんとなるか。４月１日の発表をもうしばらく待つとしよう。



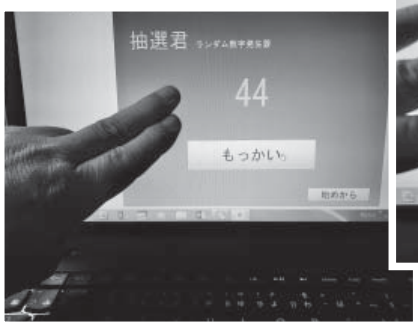
『よもやま話』次号寄稿者について

『よもやま話』次回寄稿者の抽選･･･忘れてました･･･ごめんなさい。

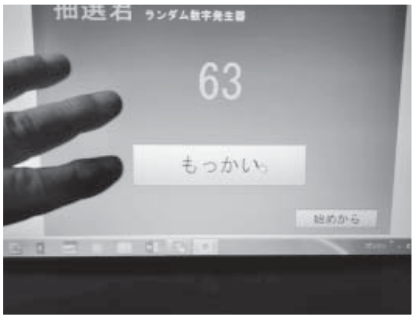
･･･んで、平成31年2月12日(火)早朝、広報部長自ら、文末の名簿を基におなじみ抽選アプリ『抽選君』を用い、平成最後の抽選により選ばれた方々は以下のとおりです。すまんね。



↑8番 松元光春先生♪



↑44番 岩切勝美先生♪



↑63番 宜野座俊彦先生♪

新元号公布後、初の寄稿者となります皆様、ご当選おめでとうございます。投稿後は、もれなく豪華図書券を差し上げます！

次回118号は、2019年８月末日に発行予定です。

寄稿の〆切は **2019年7月15日(月)** にさせて頂きます。

〆切期日厳守でよろしくお願いいたします。私は今期まで･･･次期広報部長、編集頑張ってね

『よもやま話』第118号寄稿者抽選番号　一覧表

1	橋口　一郎
2	古谷　源治
3	広末　誠
4	~~湯地　達也~~
5	河野　俊治
6	関谷　文雄
7	平田　登基美
8	**松元　光春**
9	白土　和明
10	川越　和秀
11	~~三浦　英男~~
12	坂元　健二
13	小西　俊一
14	齊藤　義幸
15	宮本　昇
16	児玉　勝平
17	鎌田　隆光
18	野中　靖昌
19	佐藤　満穂
20	栗山　俊治
21	古川　人司
22	平原　崇司
23	~~吉田　昌毅~~
24	谷口　和隆
25	山口　英高
26	野中　青紀
27	松崎　靖尚
28	富田　美利
29	上田　敏文
30	中嶋　宏
31	~~岩切　誠二~~
32	福田　明彦
33	藤山　幸博
34	菊坂　孝章
35	金丸　敏雄
36	横山　和久
37	山下　志朗
38	黒木　憲三
39	井上　洋之
40	弘光　大三
41	黒木　史朗
42	桑野　正志
43	隈　雅彦
44	**岩切　勝美**
45	後藤　泰孝
46	厨子　基満
47	川越　啓史
48	竹嶋　弘康
49	圖師　健一郎
50	男成　克義
51	塩月　聖児
52	佐藤　守三
53	森　辰男
54	酒匂　尚彦
55	中山　恵
56	妹尾　英二
57	吉田　孝昭
58	~~石山　淳~~
59	森．透
60	氏益　裕治
61	殿所　大幸
62	森　映二
63	**宜野座　俊彦**
64	山崎　勲一郎
65	岩切　謙一
66	野中　威志
67	甲田　俊一
68	~~兒玉　傑夏~~
69	河野　一郎
70	~~椋下　貴人~~
71	~~岩永　正~~
72	~~福嶋　城年~~
73	~~森山　逸郎~~
74	大野　祐輔
75	近藤　浩之
76	津村　剛
77	串間　誠一郎
78	中村　安孝
79	湯地　一生
80	富山　康介
81	柿木　幸成
82	~~富田　智行~~
83	~~城脇　一男~~
84	児玉　防人
85	蓑原　照光
86	山元　修
87	松山　茂
88	魚矢　隆文
89	假屋　憲幸
90	土屋　洋二
91	荒武　公一郎
92	大重　智成
93	柳井田　紘
94	緒方　一義
95	茶木　久敏
96	成田　親実
97	小川　照司
98	永野　博
99	岩元　正昭
100	森山　芳太郎
101	道久　弘美
102	稲元　千明
103	鬼束　洋
104	~~庄良　健二~~
105	~~谷本　伴彰~~
106	~~畑中　和彦~~
107	~~本村　正博~~
108	~~中村　仁司~~
109	~~稲元　志朗~~
110	~~古川　英明~~
111	上村　広行
112	岡元　和幸
113	山元　康匠
114	上原　誠史
115	高岡　宏文
116	池崎　陽夫
117	~~藤井　克彦~~
118	酒井　弘
119	佐藤　忠男
120	山永　一彦
121	~~岩野　秀子~~
122	佐藤　仁之
123	臼間　幹章
124	豊島　景三
125	杉野　順一
126	稲葉　博
127	津野　敏明
128	甲斐　勉
129	~~山内　鶴美~~
130	常盤　泰司
131	甲斐　達也
132	尾崎　亨
133	~~高木　幹彦~~
134	~~小田　貴文~~
135	~~洲田　良二~~
136	山田　淳也
137	三井　美佳
138	寺田　真
139	川口　伊佐男
140	内村　寛
141	河村　旭
142	外村　昭徳
143	山下　尚喜
144	徳澄　忠晴
145	~~小柳　誠次~~
146	鬼塚　一郎
147	中山　誠
148	小堀　正巳
149	嶋田　賀久
150	石野　伸裕
151	~~押川　三郎~~
152	小堀　正太郎
153	木牟禮　和幸
154	鬼塚　未緒
155	相牟田　泰章
156	佐藤　金夫
157	那須　義明
158	野原　利幸
159	安田　稔
160	坂口　榮
161	~~村田　憲正~~
162	黒木　菊実
163	小田　英紀
164	岩切　和弘
165	小林　明代
166	若杉　盛二
167	井上　諭
168	~~初田　謙信~~
169	杉山　宏樹
170	谷口　浩哉
171	工藤　義信
172	税田　義己
173	落丸　正博
174	~~豊饒　彰彦~~
175	川口　和美
176	~~崎村　亮太~~
177	~~川崎　雅人~~
178	~~吉岡　貴浩~~
179	緒方　将基
180	田嶋　信雄
181	福嶋　良一
182	衛藤　哲郎
183	橋口　幸治
184	村上 美智太郎
185	河野　公司
186	徳田　公生
187	植木　和美
188	~~吉野　裕晴~~
189	~~伊東　進~~
190	江藤　邦仁
191	~~四位　貴吾~~
192	河野　良太

~~×~~ ↑ 過去の寄稿者

≪会員の動き≫

＊入会

入会日	支　部	氏　名	登録番号	備　　考
なし				

＊法人入会

入会日	支　部	氏　名	登録番号	備　　考
なし				

＊退会

退会日	支　部	氏　名	登録番号	備　　考
平成30年12月17日	日向支部	那須　義明	534	廃業

＊登録事項変更

変更日	支　部	氏　名	登録番号	事　務　所
平成30年8月27日	都城支部	稲元　志朗	785	北諸県郡三股町大字樺山4609番地1
平成30年9月28日	宮崎支部	佐藤　満穂	619	宮崎市下北方町花切5670-1
平成30年10月23日	宮崎支部	串間誠一郎	800	宮崎市大坪西一丁目10番6号
平成30年12月21日	宮崎支部	大野　祐輔	793	宮崎市神宮一丁目240番1 オフィステイー第1ビル2-B

＊登録事項変更（ＡＤＲ認定）

認定日	支　部	氏　名	登録番号	認　定　番　号
平成30年10月1日	日向支部	杉山　宏樹	774	1335001
平成30年10月1日	延岡支部	山田　淳也	770	1335004

訃報連絡のお願い

県会では、訃報についての会員の皆様への迅速な連絡と弔慰規定に基づく対応（弔慰金、供花、弔電）を行いたいと考えております。つきましては会員や元会員、その他関係者の訃報をお知りになられた方は、すみやかに 各支部長または県会事務局（0985-27-4849）までご連絡ください。

二重に連絡があっても全然構いません。よろしくお願い致します。

編集後記

広報部長　**押川　三郎**

あけましておめでとうございます。本年も皆様のご健勝と益々のご発展を心よりお祈り致します。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

今号も事務局の皆様、会長はじめ、寄稿してくださった皆様、そして何より印刷会社の文昌堂の担当者様やスタッフの皆様、段取り悪くって､ほんっ～～とうにご迷惑をお掛けしました。そして、新入会員の富田智行くん･･･「新入会員挨拶」への寄稿に加え､「よもやま話」にも寄稿させられ･･･私だったら愚痴の一つも言いたくなるところですが、快くご寄稿頂き、本当にありがとうございました。「新入会員挨拶」は新入会員の方々には毎度寄稿してもらってるんで、何ですが「よもやま話」はイレギュラーでした。会長のマウス加減がもたらした厄災です。勘弁してね。恨むんなら会長を･･･。

さて私、２期４年にわたって広報部長を務めさせて頂き、広報誌も第110号から本117号まで8巻、編集を担当させて頂きました。皆様のお陰を持ちまして何とか無事毎号発行することが出来ました。皆様、本当にありがとうございました。これで思い残すことなく次の総会で退任出来る･･･と思っていたのです。･･･が、広報部長には実はもうひとつ別の役割がついて回ります。

それは「宮崎県専門士業団体連絡協議会」と言いまして、行政書士、司法書士、社会保険労務士､税理士､不動産鑑定士､弁護士そして我々土地家屋調査士の7つの士業が参集し、社会貢献をしようって団体の当会の窓口。通称「七士会」と言いますが、毎年度、前述の各会が持ち回りで運営してます。

広報部長の任期上４年前から会合等に参加させて頂いています。で、間の悪いことに本年、平成31年度は我が「宮崎県土地家屋調査士会」が担当会でして、年２回の会合と「生活なんでも無料相談会」､「名刺交換会」､そんでもって「宮崎県と宮崎県専門士業団体連絡協議会による大規模災害時における相談業務に関する協定に基づく平時における情報交換会」という恐ろしく長い名称の会合も取り仕切ることになります。

先日の理事会で「いやぁ～、次年度広報部長は大変ですな･･･」とつぶやいたところ、谷口会長が鬼の形相で「ざけんなっ！ヤメたら殺す！」（と言うような趣旨で）恫喝されました。パワハラで訴えたいところですが、確かに今退任したらヒンシュクですかね。でも、小林支部の理事派遣は2期4年と決まってまして(鉄の掟)･･･お引き受けしたいのは山々なんですがねぇ･･･。会長、「次期広報部長を草場の影から応援する」じゃ、ダメですかねぇ？　何かいい手はないかなぁ？

有限会社 田代印刷

美しい仕上がりに真心をこめてお客様へお届けします。

タイプ・タイプオフ・伝票・チラシ・その他印刷全般

宮崎市田代町265－2

ＴＥＬ 28－4353

ＦＡＸ 31－1430

いつもの道場。ただ繰り返す。
今日も、明日も。
一本でも多く、投げたか？
昨日の自分より、強くなったか？
ゴールは向こうからは、やってこない。
だから近づく。一歩一歩。

挑戦は、美しい。

©アフロスポーツ

立ちどまらない保険。
MS&AD 三井住友海上

日本土地家屋調査士会連合会共済会取扱

損害保険ご紹介

数々の危険からあなたをお守りしたい
桐栄サービスの願いです

職業賠償責任保険	会員または補助者が業務遂行にあたり法律上の賠償責任を負い、損害賠償金を支払わなくてはならないときに役立ちます。
団体所得補償保険	保険期間中に病気・ケガによって就業不能となった場合、1か月につき補償額をお支払いする制度です。(最長1年間)
団体総合生活補償保険	保険期間中、国内外を問わず 1) 日常の生活におけるさまざまな事故によるケガを補償します。 2) 病気による入院を日帰り入院より補償します。
測量機器総合保険	会員が所有し管理する測量機器について業務使用中、携行中、保管中等の偶然の事故を補償します。
集団扱自動車保険	会員皆様の自動車はもとより補助者の方のマイカーも加入できます。

損害保険代理店　有限会社　桐栄サービス

〒101-0061　東京都千代田区神田三崎町1-2-10　土地家屋調査士会館6階

TEL：03-5282-5166　FAX：03-5282-5167

上記のものは各種保険の概要をご説明したものです。詳細は弊社までお問合わせをお願い致します。

（有）クロキシステム販売は信頼メーカー商品で
土地家屋調査士業務を支援します。

書類作成・事件管理のお手伝い
“表”
株式会社リーガル

アイサンテクノロジー株式会社
測量・計算・図面作成のエキスパート

測量現場の便利ツール
“Pocket-Neo3”

高精度・高性能を追及した
ライカの最新鋭機
“光波測量機・GPS”
ライカジオシステムズ

システムの入出力機として
実績と信頼メーカーの
“デジタルカラーコピー”
“カラーレーザー”
“スキャナ”etc..

カクマル

マイゾクッス

“プラ杭・木杭・アルミプレート”etc..
各種測量用品を取り扱っております。
お気軽にご連絡・ご相談下さい。

OA機器・CADシステム・測量機器
有限会社 クロキシステム販売
TEL（0985）51―5172　FAX（0985）51―5641
URL : http://www.kuroki-s-h.com

Canon キヤノン製品取扱店

imageRUNNER ADVANCE

キヤノン　デジタル複合機
imageRUNNER　ADVANCEシリーズ

TOYO 東洋事務器株式会社
URL:http//www.toyojimuki.co.jp

本　社
〒880-0844　宮崎市柳丸町158番地
TEL(0985)25-8870　FAX(0985)25-3298

国富支店
〒880-1102　東諸県郡国富町大字宮王丸370番地
TEL(0985)75-2928　FAX(0985)75-4739

imagePROGRAF

キヤノン　大判インクジェットプリンタ
imagePROGRAF　IPFシリーズ

元気No.1
企業を目指します。

環境 ISO 14001 認証取得

創造と開拓の心で
情報サービス業を目指します。

Printing　DTP　Multimedia　Design

あらゆる印刷物を取り扱っております。

パンフレット・カタログ・チラシ・ポスター・メニュー・リーフレット・取扱説明書・ポップ
DM・ハガキ・シール・名刺・封筒・ラベル・ロゴ制作・トレース・画像取り込み・画像編集
画像切り抜き・テキスト打ち・バナー広告（FLASH、アニメーションGIF等）・HTMLによるリンク形式のマニュアル、印刷物等・PDFによるデジタル印刷物・新聞・本・記念誌
自費出版・アルバム・PDF等のデジタル出版物。

株式会社 文昌堂　印刷・出版・企画デザイン・ホームページ作成

●本　　社／都城市都北町7166番地 TEL 0986-36-6600　FAX 0986-36-4660
●宮崎営業所／宮崎市吉村町大町前2254−1　浜田コーポ1F　TEL 0985-41-7626

URL http://www.bunsho.co.jp

【好評図書のご案内】

相続財産管理人、不在者財産管理人に関する実務

財産管理、相続人の探索、選任の申立て、相続放棄の対応、権限外行為許可、相続財産の清算、登記、不在者への対応、失踪宣告

正影秀明 著　2018年3月刊 A5判 656頁 本体5,000円＋税

●手続のフローチャート、裁判所への申請書類、申立書、公告の記載方法、不動産の清算、登記を網羅。1冊で相続財産管理人、不在者財産管理人実務についてフォローする初任者からベテランまで必携の書。裁判所への「権限外許可審判申立書」等、関係書式を多数収録。財産を処分する際の登記実務についても解説。

不動産・商業・法人登記実務事例集

山中正登・渡邉敬治 監修　2018年5月刊 A5判 284頁 本体2,800円＋税

●約40名の現役法務局職員による、押さえておくべき事例を厳選した一冊。
●所有者不明土地問題、長期相続登記未了問題など、最新トピックスに関する事例も収録。

論点解説 民法（債権法）改正と不動産取引の実務

鎌野邦樹 編集代表　2018年5月刊 A5判 444頁 本体4,300円＋税

●現行法と改正法の相違点、従来の判例との関係、改正後の実務への影響の有無の言及等あらゆる視点から解説した、類のない一冊。
●各論点に関して、不動産取引の具体的な事例を多数設定しているので、改正前後の取引への影響が理解しやすい。

先例から読み解く！ 土地の表示に関する登記の実務

後藤浩平・宇山聡 著　2017年12月刊 A5判 800頁 本体6,700円＋税

●事務処理上有益な「主要97先例」を全文掲載し、解説も付与。
●関連する「関係83先例」も収録し、全文を掲載。
●具体的事案を「関連質疑」とし、詳細を『Q&A 表示に関する登記の実務シリーズ』にて確認できるよう工夫。

第5版　マンション登記法

登記・規約・公正証書

五十嵐徹 著　2018年3月刊 A5判 564頁 本体4,500円＋税

●表題登記から滅失登記までの手続をわかりやすく解説。
●「建築物の耐震改修の促進に関する法律」、「被災区分所有建物の再建等に関する特別措置法」、「都市再開発法」、「マンションの建替えの円滑化等に関する法律」の各法改正を網羅した改訂版。

全訂第2版 一目でわかる登記嘱託書の作り方

藤谷定勝 著　後藤浩平 補訂　2018年1月刊 A5判 560頁 本体4,800円＋税

●嘱託登記の意義・特質を解説した上で、官公署の登記嘱託事務担当者が自ら嘱託書を作成できるよう、登記嘱託書の書式を掲げ、表示すべき事項のすべてに注解を付与。旧版以降10年の間に発出された重要先例や最新の実務に合わせた新規書式、法定相続情報証明制度の概要等の説明を追加した大幅改訂版。

日本加除出版　〒171–8516　東京都豊島区南長崎3丁目16番6号　www.kajo.co.jp
TEL(03)3953–5642　FAX(03)3953–2061（営業部）　ツイッターID：@nihonkajo

FUKUI COMPUTER

3次元の時代を迎え、測量CADはいま、ONEへ―

1982
福井コンピュータCAD誕生

図作
TREND-T TREND-S
BLUETREND
BLUETREND Win
Windowsに完全対応。
BLUETREND V
CALS/ECへの対応など急加速するデジタル化時代を背景に全国の測量・設計技術者から絶大なる支持。
BLUETREND XA
測量業界で求められる、属性・地図情報など高度化するデジタルデータに対応。

最強の64bitアプリケーション「TREND-ONE」誕生!

処理データの大容量化、高速化、可視化、共同編集など、測量業界で欠かせない機能を装備し、変わらぬご支持をいただく「BLUETREND XA」。しかし、パソコン環境は進化し続け、いまや64bitパソコンユーザも一般的です。そんな環境を最大限に生かすため、最新・最強の測量CAD「TREND-ONE」が誕生しました。サイズの大きなデータも手軽に扱え、最小の手数で成果を作成できるようユーザー・インターフェイスも一新。かつてない強力かつ使いやすい環境で、飛躍的な効率化を体感してください。

2016 TREND-ONE
測量CADシステム【トレンドワン】

福井コンピュータの測量業向けソリューション

"i-Construction"を強力に支援する
3D点群処理システム!

TREND-POINT
3D点群処理システム【トレンドポイント】

軽快なフィールドワークを担う
現場端末システム!

TREND-FIELD
現場端末システム【トレンドフィールド】

福井コンピュータ株式会社
本社／〒910-0297 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

●お電話でのお問合せは【福井コンピュータグループ総合案内】
ナビダイヤル 0570-039-291

●製品の詳しい情報、カタログのご請求は
福井コンピュータ　検索
http://const.fukuicompu.co.jp

札幌・盛岡・仙台・水戸・宇都宮・高崎・新潟・長野・埼玉・千葉・東京・横浜・静岡・名古屋・岐阜・福井・京都・大阪・神戸・岡山・高松・松山・広島・山口・福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄